

VMware Capacity Planner

主な機能

- 簡単なインストールおよびセットアップ
- ホストアプリケーション サービス
- リモート管理
- Web ベースのキャパシティプランニングおよび分析
- エージェントなしで、複数プラットフォームにまたがるデータを収集
- 数分で包括的にシステムを検出し、数時間でインベントリを完了
- キャパシティ使用率の指標を豊富に用意
- 比較およびベンチマークに使用可能な業界データ
- シナリオのモデリング、トレンドング、および what-if 分析
- 異常の検出およびアラート機能
- 非定型分析とレポート作成機能
- ベストプラクティスとテンプレートの共有
- 自動ライブソフトウェアアップデート

概要

VMware Capacity Planner® は、統合された分析、計画、および意思決定サポート機能を提供する、ビジネスおよび IT キャパシティ プランニング ツールです。これにより、高速かつ測定可能で、より正確なインフラストラクチャ評価サービスが可能になります。

VMware Capacity Planner は、ホスト型アプリケーション サービスとして提供され、仮想化およびシステム統合を総合的に評価ができます。これら进行评估することにより、データセンターインフラストラクチャの仮想化と統合、戦略的 IT 資産の再展開、ワークロードキャパシティ使用率の最適化を行う際の的確な判断ができます。

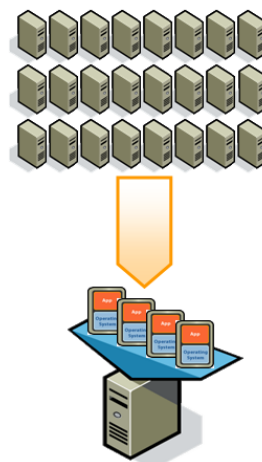
エージェントなしで実装できる VMware Capacity Planner は、インフラストラクチャデータを高速で収集し、異機種が混在する複雑な IT 環境でも高い視認性を提供します。また、リソース使用率に関する重要な判断材料も提供されるため、インフラストラクチャのキャパシティに対して、インテリジェントな判断が可能となります。

VMware Capacity Planner の中核をなすのが、独自のインフォメーションウェアハウスで、業界参照データを蓄積します。この情報を使用して、比較分析とベンチマーク評価を行い、企業のシステム統合とキャパシティ最適化の判断に活用できます。

VMware Capacity Planner の活用

VMware Capacity Planner は、次のようなさまざまなインフラストラクチャ評価プロジェクトの主要フェーズに対する、ビジネス分析、計画、および意思決定サポートツールとして使用します。

- 資産を包括的に検出し、インベントリを作成することで、IT インフラストラクチャの現在のワークロードキャパシティを**評価**します。機能、場所、環境など、IT インフラストラクチャのさまざまな要素全体にわたって、システムのワークロードとキャパシティ使用率を測定します。
- 詳細な使用率分析、ベンチマーク評価、トレンドング、キャパシティ最適化の選択肢の特定を通じて、キャパシティの最適化を**計画**します。仮想化、ハードウェア購入、またはリソースの再展開のために、リソースを特定して計画を策定します。
- シナリオモデリング、what-if 分析により、さまざまな選択肢を**評価**し、最適なソリューションを**決定**します。事前に定義された基準に対して、最も適している選択肢を選択します。
- 異常機能やベンチマークのしきい値に基づくアラート機能により、リソースの使用率を**監視**します。適切な推奨設定が生成され、キャパシティ最適化の継続に役立ちます。



VMware Capacity Planner の仕組み

VMware Capacity Planner には、データ収集、データ分析、決定、監視などの統合キャパシティ プランニング機能を持つ、豊富なコンポーネントが含まれています。

- データ コレクタ:** このコンポーネントはクライアント サイトにローカルにインストールされ、エージェントなしで実装されます。これにより、システムを検出し、詳細なハードウェアおよびソフトウェアのインベントリ情報と、パフォーマンスの使用率分析に使用する主要なパフォーマンス メトリックを収集します。データ コレクタは、複数のプラットフォームが混在する異機種環境でもデータを収集できます。
- データ マネージャ:** このコンポーネントは、データ収集プロセスを管理し、収集した情報を整理して表示します。また、データ コレクタの管理操作を行います。データ マネージャは、収集したデータを「匿名化」し、インフォメーション ウェアハウスに安全に送信することもできます。
- インフォメーション ウェアハウス:** 中央でホストされるデータウェアハウスです。クライアント環境から収集したデータを受信し、選り分け、集計し、分析の準備を行います。インフォメーション ウェアハウスには貴重な業界ベンチマーク データも含まれ、ベンチマーク評価、シナリオ モデリング、および使用率のしきい値設定に活用できます。
- データ アナライザー:** このコンポーネントは、インテリジェントなキャパシティ プランニングに必要なすべての分析を処理する、コア分析エンジンです。キャパシティ最適化の問題を解決する高度なアルゴリズムが含まれ、集計、トレンド分析、ベンチマーク評価などの分析機能をサポートします。シナリオ モデリングと what-if 分析は、さまざまなキャパシティ プランニングのシナリオの構築とテストに役立ちます。
- ダッシュボード:** ブラウザ インターフェイスを介してキャパシティ分析およびプランニング機能を提供する、Web ベースのホスト アプリケーションです。ユーザーは、豊富な事前構成済みの分析にリモート アクセスし、データを細かく分析し、カスタム レポートを作成することができます。プランニング機能では目的と制約を設定できます。また、インテリジェントなキャパシティ決定を行うためのシナリオのモデリングとテストを行うこともできます。Capacity Planner ダッシュボードの監視機能では、プロアクティブな異常検出とアラートの送信が可能です。

まとめ: VMware Capacity Planner によるメリットは次のとおりです。

- より高速かつ正確で、ベンチマーク テスト済みの IT キャパシティ評価とプランニングの提供
- 複雑な IT 環境に対応する高い視認性
- IT インフラストラクチャの生産性の向上、複雑性の軽減、および予測性の向上

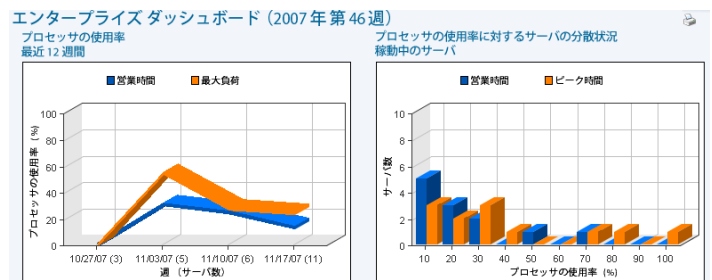
IT インフラストラクチャの評価を利用するには

VMware Capacity Planner に基づくサービスは、VMware プロフェッショナル サービス、もしくは VMware Capacity Planner の研修と認定を受けて評価サービスを提供しているヴェムウェアパートナーから入手できます。

現在、VMware Capacity Planner 製品では、次のようなデータ センター向けの高付加価値評価サービスを利用できます。

- 統合評価 (CE):** CE は、お客様のデータ センター環境に対するプリセールス サイズングの見積りに最適です。これにより、仮想化と統合の評価を踏まえ、予測される成果についてのガイダンスを提供します。また、CE は VMware Capacity Planner 用のわかりやすいワークフロー ウィザードを提供します。これには、営業担当者がさらにサイズングを実行し、顧客を開拓するために定義された手法やプロセスも含まれています。
- キャパシティ評価 (CA):** コンサルタントやプロフェッショナル サービスを提供する企業向けで、顧客の IT 環境を詳細に分析できます。CA は、顧客に最適な仮想化データ センターを構築する方法を示す、詳細なロードマップを提供します。キャパシティ評価は、データ センターの将来の状態を明確にするため、導入設計図を提示します。

詳細については、VMware プロフェッショナル サービス、もしくは研修と認定を受けた最寄りのヴェムウェアパートナーまでお問い合わせください。



VMware Capacity Planner ダッシュボード